

安来高等学校

部活動に係る活動方針

1. 基本方針

本校では、「きびしく・高く・美しく」を教育目標に掲げ、授業、部活動を始めすべての教育活動を通じて「きびしく自らを律し、目標と信念を高く持ち、美しく豊かに生きる」生徒の育成に努めている。

部活動についてもこの方針のもと、生徒が運動部・文化部の活動を通して、体力や技術・感性の向上を図ると共に、自主性、計画性、チームワークなどを育成することにより、主体性や責任感を身につけさせる。また、達成感・充実感、時には悔しい思いを味わいながら、そこで得たものを学校生活にフィードバックし、生徒の進路実現に向けた質の高い文武両立を達成させる。

部活動への多くの生徒の積極的な参加により、学校や地域に元気を与えると共に、新たな自己の可能性の発見と進路実現に向かって日々努力を積み重ねていくよう、指導、支援する。

2. 設置部活動

【文化系】吹奏楽部 弦楽部 演劇部 美術部 自然科学部 生活科学部
写真部 新聞部 JRC 日本文化部（書道・茶道）

【体育系】バレーボール部（男子・女子） バスケットボール部（男子・女子）
フェンシング部 卓球部 野球部 陸上競技部 テニス部（男子・女子）
ソフトテニス部（男子・女子） ソフトボール部（男子・女子）

3. 活動時間・休養日等

（1）活動時間について

①学期中 …平日は3時間程度まで、休日は4時間程度までとする（大会等を除く）。

②長期休業中…4時間程度までとする（大会等を除く）。

③定期試験期間中（試験時間割発表日（試験1週間前頃）～試験最終日）

…原則として活動しない。ただし、試験終了後の週末またはその次週に、高体連・高文連・高野連・県体協主催の大会を控えている部は、「許可願」を提出し許可を得た上で、部顧問の指導監督の下、1時間程度活動できる。

（2）休養日について

学期中、長期休業中ともに、週当たり1日以上設ける。

（3）活動計画について

①部活動顧問は、年間の活動計画を作成し、校長に提出する。

②部活動顧問は、月ごとの活動実績を作成し、校長に提出する。

③校長は、部活動の活動方針と各部の年間の活動計画を学校のホームページへ掲載し、公表する。

4. 参加する大会

- (1) 高体連・高文連・高野連・県体協が主催、共催、後援する大会
- (2) その他、校長が生徒の教育上の意義を踏まえて参加を認める大会

5. 部活動運営

(1) 体罰等の根絶

部活動指導者は、いかなる理由があっても、部活動での指導で体罰を正当化することは誤りであり、決して許されないものであるとの認識を持ち、体罰等のない指導に徹する。

(2) 安全管理と事故防止

- ①生徒の健康状態を把握する。
- ②事故の未然防止のため、施設・設備・用具等の点検を行う。
- ③危機管理体制の徹底を行う。

(3) 保護者の理解と協力

保護者の理解と協力は、部活動の運営上欠かすことができない大切なことであるため、活動計画等を明確にし、保護者に理解を得る。

(4) 校内での各所連携

部活動と学業との両立を図るため、部顧問は学級担任等の学年部や教務部・進路指導部等、他の教員と情報交換を行い、生徒の進路実現につながるよう支援する。